

研究情報の公開 PDF の原稿

承認番号	25017
研究課題名	進行期非小細胞肺癌患者に対する nab-パクリタキセル (nabPTX) 含有レジメンの臨床的意義：単施設後方視的検討
研究の意義・目的	含有レジメンの使用実態、相対用量強度、最良治療効果、治療成功期間 (TTF)、無増悪生存期間 (PFS)、全生存期間 (OS)を後方視的に検討する。非小細胞肺癌で頻用されている nabPTX 含有レジメンの使用実態と最良治療効果、TTF、PFS、OS を検討することで今後の治療の改善につながる可能性がある。
研究期間	倫理委員会承認後から 2027 年 9 月 30 日
承認日	2025 年 12 月 16 日
対象となる方	2022 年 12 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日の期間に細胞診または組織診で非小細胞肺癌が確定し nabPTX を含むレジメンで治療を受けた症例
利用又は提供する試料・情報 (診療情報は承認日までの ものに限る)	診療記録から患者背景、検査データ、治療の効果、副作用を抽出する。薬剤データは薬剤部のデータベースから抽出する。Geriatric-8 (G8)のデータは G8 データベースから抽出する。
利用者の範囲	石切生喜病院
利用または提供を開始する 予定日	公開から 2027 年 9 月 30 日まで
診療科	呼吸器センター (呼吸器内科、呼吸器腫瘍内科、薬剤部)
代表施設と研究責任者	石切生喜病院呼吸器腫瘍内科顧問・平島智徳
試料・情報を管理する 研究機関の長	石切生喜病院 病院長 平田一人
試料・情報を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する
試料・情報の提供方法	研究対象者を特定できないような症例番号と付属番号を用いてデータ解析を大阪はびきの医療センター肺腫瘍内科主任部長・鈴木秀和に依頼する。
本院の研究責任者	石切生喜病院呼吸器腫瘍内科部長・平島智徳
情報の提供を行う機関の長	石切生喜病院 病院長 平田一人
拒否機械の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒579-8026 東大阪市弥生町 18-28 石切生喜病院 電話：072-988-312 臨床研究支援センター (内線 6126) 佐藤 (文書の場合は研究責任者に、電話の場合は臨床研究支援センターに連

	絡下さい)
--	-------

※斜線部を書き換えて下さい。研究期間の延長が必要な場合は研究期間が切れる前に倫理委員会に一部変更（迅速審査）で申請すること